

第13期開放講座

「水と街道」だより《第3回》

発行：平成23年12月 発行
 発行元：国土交通省中部地方整備局
 多治見砂防国道事務所
 開放講座「水と街道」事務局
 電話：0572-25-8020

【第3回 開催概要】

開講日時：平成23年11月10日(木) 10:00~15:00
 内容(場所)：砂防現場見学(橋ヶ谷第2砂防堰堤工事現場見学、中津川第10砂防堰堤工事現場見学、島田流路工)、現場見学(馬籠展望台、「水と街道」東濃会活動現場(四ツ目川遊砂工))

砂防現場見学 (橋ヶ谷第2砂防堰堤工事現場見学 -中津川市-) (中津川第10砂防堰堤工事現場見学 -中津川市-)

中津川出張所管内を会場に第3回開放講座を実施しました。最初に、橋ヶ谷第2砂防堰堤と中津川第10砂防堰堤の工事現場を見学しました。現場では、本体堰堤工事に向けての法面安定工事と川の流れを安定させるための護岸工事(橋ヶ谷第2砂防堰堤のみ)が実施されていました。参加者のみなさんは、鈴木中津川出張所長の説明を聞き、砂防堰堤の大切さを実感されている様子でした。



(橋ヶ谷第2砂防堰堤工事現場見学)



(中津川第10砂防堰堤工事現場見学)

砂防現場見学 (島田流路工 -中津川市-)

次に、バスで移動して、島田流路工の見学を行いました。ここはかつて土石流が発生し河川が荒れていたところで、砂防事業の取組みにより自然環境が改善され、地元の皆さんによるホタルまつりを毎年開催するまでになりました。当日、色づき始めた山の紅葉を楽しみながらの見学となりました。



(見学中の会員のみなさん)

崩壊地の全景視察 (馬籠展望台 -中津川市-)

馬籠展望台に登り、恵那山崩壊地の状況を確認しました。昼食の後、中山道43番目の宿場である馬籠宿を散策。石畳の敷かれた坂の宿場は観光客も多く、趣きがありました。



(恵那山を遠くに)

東濃会活動現場見学 (四ツ目川遊砂工 -中津川市-)

次に、当講座OBのまちづくり団体「水と街道」東濃会の活動現場でもある四ツ目川遊砂工の見学を行いました。まず模型を使って「土石流の実験」を行い、砂防施設がある場合とない場合の違いを確認しました。違いを目の当たりにし、砂防堰堤の果たす役割について、みなさん納得されていました。

最後は、「東濃会」のみなさんから竹炭の製作工程や毎年実施している環境ワーキング(草刈りなどの環境美化活動)などの活動を紹介していただきました。みなさん、興味津々で説明に聞き入っていました。



(パネルを使った説明)



(土石流実験の様子)



(降雨体験)



(遊砂工内の見学)



(東濃会の活動紹介)



(竹炭を作り始めた経緯や実際の作り方などを説明してもらいました)



(記念植樹をしました)



(四ツ目川遊砂工にある記念碑の前にて)



四ツ目川遊砂工 諸元

施設諸元			
施 工	着工年度	平成6年度	
	完成年度	平成15年度	
床 固 工	12基		
延 長	1,500m		
堆積土砂量	約20万m³		

【第3回 出席者データ】

多治見地区	17名(会員数 19名)
中津川・木曾地区	13名(会員数 19名)
合 計	30名(// 38名)